

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	高度資格対策2	
科目基礎情報					
開設学科	建築学科	コース名		開設期	前期
対象年次	4年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	2級建築施工管理技士学科テキスト／詳解2級建築施工管理技術検定過去6回問題集				
担当教員情報					
担当教員	長島茂	実務経験の有無・職種	有・施工管理		
学習目的					
1・2級建築士及び1・2級建築施工管理技士の学科試験受験のために、施工では躯体工事・設備工事・仕上工事・測量について解説する。共通・施工管理法では、施工計画・工程管理・安全管理・品質管理について解説する。、法規については建築基準法・建設業法・労働基準法について解説する。これらを理解し、国家試験に合格する実力を付けることを、高度資格対策2の学習目的とする。					
到達目標					
次の3点を到達目標とする（期末試験90点以上）。					
①施工・共通、特に躯体工事・設備工事・仕上げ工事について理解する。					
②施工管理法、特に施工計画・工程管理・品質管理・安全管理について理解する。					
③法規、特に建築基準法・建設業法、労働基準法・労働安全衛生法について理解する。					
教育方法等					
授業概要	テキストに則り、講義を行う。必要に応じて補助プリントを配布するので、各自でファイリングすること。特に実務との関連を意識して理解度を深める。各単元が終了した時点で、過去に出題された問題で演習を行い理解度を深める。				
注意点	基本的には、1・2年の時に学習した建築生産や法規の内容なので、予め予習しておくこと。また、復習を行う習慣を付けること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定することができない。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験を総合的に評価する。		
	確認テスト	10%	各単元が終了した時点で行う。		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	躯体工事	地盤調査、仮設工事、土工事、基礎・地業工事、型枠工事、鉄筋工事コンクリート工事、鉄骨工事について理解する。			
2回	設備工事	給排水設備工事、空気調和設備、電気設備、消火・避難設備について理解する。			
3回	仕上げ工事	防水工事、左官工事、タイル工事、塗装工事、内装工事について理解する。			
4回	測量・積算、確認テスト	測量、積算について理解する。			
5回	施工計画	施工管理の概要、施工計画の基本、申請・届出について理解する。			
6回	工程管理	工程管理の基本と工程計画、行程図表の種類、ネットワーク敷き工程表について理解する。			
7回	品質管理	品質管理の基本、品質改善、品質検査、各種材料の保管について理解する。			
8回	安全管理、確認テスト	労働災害、安全衛生活動、各種作業の安全について理解する。			
9回	建築基準法	総則、一般構造規定、手続きについて理解する。			
10回	建設業法	総則、建設業の許可、請負契約、施工技術の確保について理解する。			
11回	労働基準法	総則、労働契約、賃金・労働次官・休憩・休日、災害保障、年少者の修業制限について理解する。			
12回	労働安全衛生法、確認テスト	安全衛生管理体制について理解する。			
13回	過去問演習①	過去問を通して問題の傾向を知り、50%以上正解することができる。			
14回	過去問演習②	過去問を通して問題の傾向を知り、55%以上正解することができる。			
15回	過去問演習③	過去問を通して問題の傾向を知り、60%以上正解することができる。			